

施工 工事成績評定対策支援 プロセスサポート

成績 **+UP!**



安全管理

建設従事者

安全教育 (6時間/日)



建設工事現場における労働災害の防止を徹底するためには、建設工事に係る元方事業者としての責務にあわせて、建設工事に従事する労働者自身も災害防止の重要性を認識することが重要です。

「建設従事者教育」では労働者のヒューマンエラーによる労働災害を防止するため、建災防が定める「建設工事に従事する労働者に対する安全衛生教育に関する指針」に基づき、労働安全コンサルタントが依頼のあった事業者と協議し、現場作業環境に沿った教育を実施します。

国土交通省および厚生労働省では本教育を実施推奨しています

国土交通省の発注工事にて「建設従事者教育」を実施すると、工事成績評定における「創意工夫・安全衛生」項目にて最大2点が加算されます。その他、地方自治体においても国土交通省の方針にならい、加点項目として採用し、評価しているところが増えております。

- 【1. 対象者】建設工事現場で直接建設工事の施工に従事する建設従事者です。(下請企業含む)
- 【2. 対象となる工事現場】建設工事現場が直接的な対象となります。
- 【3. 教育の実施時期】建設工事の着手後、主だった建設従事者の現場入場が出揃う時期に行います。
- 【4. 受講頻度】原則として1年に1回とします。
- 【5. 教育修了証及び実施結果報告書の交付】教育を修了した受講者全員に、修了証を交付します。

第三者

による安全パトロール

建設業の業務を熟知した労働安全コンサルタント陣がゼロ災害を実現するため、現場をパトロールしたうえで直接指導を行います。社内だけでは、甘くなりがちな安全管理も、**社外の専門家**による公正なチェックを実施することにより、知識・技能の両面において効果的な成果をあげることができます。更に、企業としての信頼性をも向上させることが可能となります。

OHSAS

取得コンサルティング



国土交通省より公表される「**建設工事事故防止のための重点対策**」に掲げられている「労働安全衛生マネジメントシステム」の導入および、その規格として策定されている【OHSAS18001】の認証取得に向けた支援を行います。既に導入済み企業さまへの再指導も可能です。

◆現場における主な支援例◆

受注	着手	施工中	竣工
起工測量 施工計画書内容確認 設計図書照査	有資格者リスクアセスメント 第三者施工管理証明員	建設従事者安全教育 情報化施工データ作成 第三者による品質証明	完成検査用書類整理
		模範中間検査 第三者による安全巡視	完成検査用3D資料作成 模範完成検査(検査一ヶ月前)
		第三者による品質証明	

建設従事者
安全教育
(6h/日)

加点

第三者
品質証明
(6h/日: 2回)
レポート有

指導
是正

第三者
安全巡視
(3h/日: 2回)
レポート有

指導
是正

第三者
模範検査
(5h/日)
検査証明書付

最終
是正



評点UP!

お客様にとって最良のパートナーであるために。